

## 令和2年度 ぼちぼちの会学習会・交流会の報告

本年度の学習会・交流会を下記の要綱で実施しました。(参加者22名、講師3名)

### 記

◎日時：令和3年3月20日(土) 10:00~12:30

◎場所：福岡市立当仁公民館(福岡市中央区唐人町3丁目1-11)

(駐車場の関係でなるべく公共交通機関をご利用ください)

◎内容：

第1部：講師：福岡県若者自立相談窓口 相談員：平川・坂田

講演テーマ「若者支援の現状」～若まどの関わり～ 10:10~11:00

講師紹介：相談員はそれぞれ、精神保健福祉士、保護司として若者の不登校・ひきこもり、就労などに関する相談業務を行っています。

講演内容：・若まどの概要・よくある相談内容と若まどの対応・若まどの事例について2名の相談員が説明します。

第2部：参加団体報告・参加者同士の交流・情報交換 11:10~12:10

次年度の活動・連絡等

12:10~12:30

参加団体(保護者の会)

ぼちぼちの会(南区) ステップスクール当仁(中央区) でこぼこの会(西区)

ひだまりの会(西区) ひまわりの会(西区) えがおの会(筑紫地区) ほか



ぼちぼちの会

主催 ぼちぼちの会 <http://bochibochinokai.com/>

福岡市家庭の教育力パワーアップ事業助成金交付事業

### 講演の内容

第一部では若者自立相談窓口の平川さん坂田さんの2人の相談員から①若者支援の現状が報告されました。本人の思いを大切にしており、家族や本人の希望に合わせて相談を受けている。特に、訪問は、相性や性別・経験などを重視し、来所や訪問など適切に考慮している。また、生活に支障がある場合など医療機関の紹介など適切な機関(病院・専門機関・通信制高校など)へのつなぎも行う。基本「何もしない時間は自己肯定感が下がるのでゲーム依存にもなりやすい。」「働くことにも社会に対する不安が大きすぎるのでキャリアコンサルタントが対応する。」「寄り添う・共感・心の整理」など対応の基本が離されました。その後、6例ほどの具体例を挙げて対応の中身を説明されました。

「100人いれば100通りの事例があり、何が正解かはわからない」「基本的に本人の同意が必要。本人の意思を尊重する。訪問はしないが支援相談は行う」「窓口としての役割で支援機関ではない。他者や社会に不信感があるので時間がかかる」などが報告されました。




### 若まどについて

- 若まどの概要
- 若まどとは、どんな窓口？
- よくある相談
- 若まどの対応
- 事例

#### (1) 「若まど」の概要




- 運営主体  
特定非営利活動法人 JACFA
- 事業主体  
福岡県青少年育成課
- スタッフ  
相談員 8名 (1日2~3人に対応)



JACFA

#### (2) 「若まど」の概要

- ▶ 開所日 毎週月曜日~土曜日  
10:00~19:00(日祝日、年末年始休)
- ▶ 場所 大野城市白木原3-5-25 (筑紫総合庁舎1階)  
※令和元年12月末に大野城市内の民間ビルから移転

### 若まどとは、どんな窓口？①

- ・ **どんな人が対象なの？**
  - ・ 中学卒業後、進路が決まっていない方、進路に迷いがある方。社会とのつながりが薄れてしまっているなど、困りごとを抱えている若者が対象です。
- ・ **たとえばどういった相談が多くあるか？**
  - ・ 不登校期間が長く、高校に入学したが、なかなか登校できない
  - ・ 働きたいと思っているが、人と交流する事に強い不安がある
  - ・ 中学卒業後、高校には未入学。家族以外、誰とも関わっていない
  - ・ 今の高校が合わない。進路について相談できる人がいない

### 若まどとは、どんな窓口？②

- ・ **どういった人が相談にのってくれるの？**
  - ・ 専門資格や経験・知識がある相談員が対応します。
  - ・ 相談内容によって、若まどで適切な相談員を選び対応します
  - ・ 公認心理師・精神保健福祉士・キャリアコンサルタント
  - ・ 保護司・元教員等が在籍しております
- ・ **どういった支援をしてくれるの？**
  - ・ 電話相談 ・ 来所相談 ・ 訪問相談 ・ メール相談
  - ・ 情報提供 ・ 関係機関への同行
  - ・ 若まどの会 (交流会)

### 保護者から、よくある相談

進路について悩んでいるようなので、子供の話を聞いてほしい

1日中ゲームばかりしている。注意しても聞かない。

子供が仕事が続かないので、相談してほしい

子どもどう接していいかわからない。

子どもが急に学校に行けなくなった。どう声をかけたいかわからない。

息子が長年ひきこもり状態。どうしたらよいのか？

### 若者本人から、よくある相談

長年ひきこもっていたが、前に進みたい。まずはどこから始めたらよいのか

将来について不安。誰にも相談できない。誰かに話を聞いてほしい

人と余るのが怖い。どうしたらいいの？

いろんな事がうまくいかない。自分は障害なのではないか

進路について、やりたい事があるが親が理解してくれない

過去のトラウマで一歩前に進むのがこわい



## 若まどの対応 ①

子どもが急に学校に行けなくなった。  
(親からの相談)



- ・まず本人抜きで親面談
- ・本人が会えそうであれば、来所相談もしくは自宅訪問。
- ・本人と1対1での面談
- ・本人の抱えている悩みや進路について、いっしょに考える
- ・必要があれば、居場所や次の進路先の学校の情報提供をする
- ・希望があれば、学校見学や関係機関への同行・紹介をする

## 若まどの対応 ②

・1日中ゲームばかりしている。(親からの相談)



- まずは、本人抜きで親面談。
- 現在の状況・本人の状況について詳しく聞き取り
- 本人との面談
- 必要があれば、親の会やセミナー等の情報提供
- 問題行動があれば医療機関等の情報提供
- ・人と関係づくりが苦手(本人からの相談)
- 本人の想いを聞く
- 心理相談
- どの部分に対して一番困っているのかいっしょに考え、精神的な問題に関する知識や情報提供
- 必要があれば、居場所やグループワークなどの情報提供

## 若まどの対応 ③

働きたいが、社会に出る事に対して  
強い不安がある(本人からの相談)



- ・本人との面談  
(過去の経験・現在の心境・状況・継続し作業・将来についての希望等聞き取り)
- ・自己理解を深める作業をいっしょに行う
- ・今後についての計画をいっしょに考える
- ・必要であれば、適宜情報提供を行う
- ・適切な関係機関が見つければ、同行し紹介

## 若まどで出来る事・できない事

・訪問相談には本人の同意が必要

出来ない  
本人から明確に「訪問して欲しくない」という訴えがあった

出来る  
本人が訪問に前向きな答えがあった  
訪問について前向きな答えがないが、拒否的でもない

- ・窓口である為、長期継続しての相談支援は行わない。  
(ただし他機関に繋ぐのにも相応の時間が必要)
- ・本人の意思を尊重  
また、本人の許可なくご家族であっても相談内容は伝えない

## 若まどの今後の取り組み

- ・若まどの会(ご家族・本人向け)
- ・若まどの対応

ご清聴ありがとうございました

福岡県若者自立相談窓口



## 若まどの基本情報

名称	福岡県若者自立相談窓口(通称:若まど)
所在地	〒816-0943 福岡県大野城市白木原3-5-25 福岡県気象総合庁舎1F
電話番号	092-710-0544
FAX番号	092-710-0544
開所時間	月曜日～土曜日 10:00～19:00【相談料は無料です】 日曜日・年末年始休み ※電話受付は19:00までとなっております。来所の際は事前にご連絡下さい。 ※土曜日来所される方・・・土曜日は門前が閉まっておりますが、相談は受け付けております(敷地内への駐車も可能です)。入り口で「夜間受付ボタン」を押して、警備員を呼び出して頂き、窓口への来訪をお伝え頂くか、もしくは若まど(092-710-0544)までお電話ください。 ※若まどまでの交通費は自己負担となります。

福岡県若者自立相談窓口は福岡県からの委託を受け、特定非営利活動法人JACFAが運営しています。  
福岡県ひきこもり地域支援センターの機能を兼ねています。

## 若まどとは?

福岡県若者自立相談窓口(若まど)は、進路が定まっていない高校中退等の若者やその保護者から、悩みや将来の希望を伺い、必要な情報を提供したり、就労、福祉、保健など適切な支援機関へつなぎ、自立を応援する窓口です。

- 不登校が続き、今後の進路について迷っているが、誰に相談していいかわからない。
- 高校中退後、自分が何をすべきかわからない。
- 将来不安について、どこに相談すればいいかわからない。
- 中退後、就労もしておらず、どの支援機関ともつながっていない。



もしもそんな悩みを抱えていたら、一人で悩まずに若まどに相談してみませんか?  
様々な専門知識や経験があるスタッフがあなたの問題をいっしょに考え、応じます。  
誰かに話すことで、心が軽くなることもあります。  
あなたが一歩前へ踏み出せるように、お手伝いします。

# 若まど

## 福岡県若者自立相談窓口

相談料が無料です。相談料が無料です。相談料が無料です。

仕事や進路に不安を感じている方、進路が定まらず悩んでいる方、高校中退後悩んでいる方、将来不安を感じている方、相談してみませんか?

1人で悩んでいませんか?  
悩みや困っている事があれば、お話を聞かせてください。  
次のステップに繋がります。私達が一緒に考えます。

福岡県若者自立相談窓口(以下「若まど」)は、高校中退後に進路が決まらずに悩んでいる若者やその保護者から悩みや将来の希望を伺い、必要な情報を提供したり、就労、福祉、保健など適切な支援機関へつなぎ、自立を応援する窓口です。

**情報提供**

若まどでは様々な支援機関(就労、福祉、保健)に関する情報を提供しています。また、必要に応じてお電話でもお話を聞かせていただきます。

**来所相談・訪問相談**

福岡県若者自立相談窓口(若まど)は、高校中退後に進路が決まらずに悩んでいる若者やその保護者から悩みや将来の希望を伺い、必要な情報を提供したり、就労、福祉、保健など適切な支援機関へつなぎ、自立を応援する窓口です。

**電話相談**

お電話でもお話を聞かせていただきます。相談料は無料です。相談料が無料です。相談料が無料です。

**メール受付**

メールでもお話を聞かせていただきます。相談料は無料です。相談料が無料です。相談料が無料です。

**支援機関の紹介・同行**

お困りの内容やご希望に応じて、適切な支援機関(就労、福祉、保健)を紹介いたします。また、必要に応じて同行いたします。

### 若まどの利用方法

- お電話でお話ください。☎092-710-0544  
ご本人だけでなく、ご家族や保護者、多人数の方からのご相談もお受けしています。来所相談もしくは訪問相談の予約もできます。(※相談料無料)
- あなたのお悩みや不安を相談員に話してください。経験豊富な相談員が、あなたのお悩みについて、解決方法を一緒に考えさせていただきます。
- ご希望に応じて多機関や教育機関の情報を提供します。また、支援機関を紹介する際は、若まどスタッフが必要に応じて同行いたします。

第二部では千代中で行われている夜間中学・福岡「読み書き教室」福岡市に公立中学校を作る会の大塚正純先生が夜間中学の現状を報告されました。現在、公立として関西圏・首都圏・広島など10都府県34校が開設されていますが、福岡にはありません。京都などには不登校の子どもも受け入れを行い、多様な教育の現場として機能しています。今年の4月には福岡でも「ニーズ調査」が行われ「市政だより」などにも記載されていました。

2021.3.20

福岡市に公立夜間中学校をつくる会  
自主夜間中学 福岡「よみかき教室」

### 夜間中学を知っていますか？

#### 夜間中学は

様々な事情でほとんど学校に通うことができなかつた人や義務教育を修了できなかった人、また本国で基礎的な教育を受けることができなかつた人など年齢・国籍・学力などにおいて異なる人たちが学んでいます。

現在、首都圏・関西圏・広島などを中心に全国で10都府県34校の公立夜間中学が存在していますが、福岡をはじめとする九州には1校もありません。

2016年12月に「教育機会確保法」が成立し、文部科学省も都道府県や政令市に少なくとも夜間中学を1校設置することを求めています。

夜間中学で学ぶ人は、その時々々の社会を反映した人々でした。いまは新渡日の人や不登校の経験をもつ人たちが増えています。

夜間中学は、年齢・国籍・学力などが異なる人たちが学ぶためカリキュラムも柔軟性をもち、生徒一人一人の多様性に配慮しています。

#### <東京の夜間中学生の事例>

公立夜間中学が8校ある東京では、教職員が夜間中学での「学び直し」に繋ぐ事例がみられます。

中学で不登校となり学力に不安を抱え卒業時期を迎えたAさん。担任から夜間中学があることを伝えられ夜間中学に通いなおし、その後高校へ進学。

#### <福岡市での夜間中学設置の動き>

2016年の「教育機会確保法」の成立を受け、公立夜間中学の設置を求める請願を「つくる会」が提出し、今年の4月から5月にかけて行われる「ニーズ調査」によって設置するかどうかが決まります。

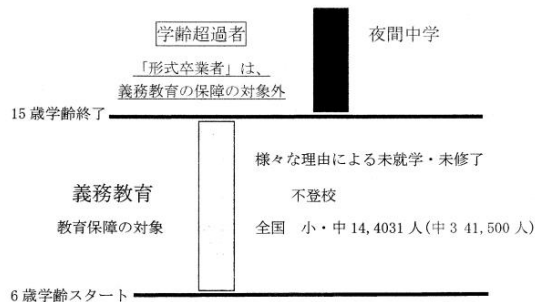
### 「市政だより」と一緒に配布する「ふくおかの教育」(4月15日

号)で夜間中学についての「ニーズ調査」の内容が掲載されます。

義務教育の保障は、日本国憲法が保障する基本的人権の一つです。「学び」「学び直し」を求める選択肢の一つとしての「夜間中学」

下図の中で、夜間中学での学び・学び直しの対象となる「学齢超過者」

夜間中学は義務教育を保障するための学びの場の一つ  
やり直しができる社会づくりのためのセーフティネットとしての教育



全国の義務教育未就学者 128,187人 H22(2010)国勢調査

福岡県 6,543人(全国4位) 福岡市 1,842人(政令市で5位)

福岡市における未就学者数の内訳(平成22年国勢調査) 2017年9月市議会教育長答弁

全体 1,842人、うち外国籍の方が102人 年代別内訳 15~19歳:108人、20~39歳:427人、40~59歳:313人、60歳以上:994人

※福岡市の不登校児童生徒数(平成30年12月7日福岡市教育委員会) 平成29年 801人(小学校162人・中学校639人 うち中3は234人)

義務教育未就学者…学校に行つたことがない人、小学校中退者。  
義務教育未修了者…未就学者も含めて中学校を卒業していない人。  
形式卒業者…中学の卒業証書はあるものの不登校などにより、相当する学力を持たないと思っている人。